



おにぎりの握り方を教わるブラジル国籍のお母さん(左)

## お弁当を通じて異文化交流

6月21日、今渡北小学校で国際お弁当教室が行われました。お弁当文化のない外国籍の人たちに知ってもらおうと開かれ、今年で5回目になります。

この日は、おにぎりや野菜がたくさん入った春巻き、ブラジルの人気料理パステウなど5品目を作りました。参加者同士、冗談も交えながら楽しく交流していました。おやつ感覚で食べられるピザのような味のパステウ、皆さんもぜひ一度食べてみてください。

## お兄さん お姉さん ありがとう!

6月26日、7月6日に、桜ヶ丘幼稚園年長児と桜ヶ丘小学校5年生との交流会が行われました。「夢中になれる遊びは? みんなが楽しむためには何に気を付けたいか」などを班で話し合い遊びを考えてくれた5年生。園児からは「みんなと仲良く遊べて良かったです」と感想も聞けました。

来年小学1年生になる園児たち。6年生になったお兄さん、お姉さんが迎えてくれる小学校が楽しみです。



空き缶積み木に熱中する園児



お願いをする園児たち

## ねがいが かないますように

6月29日、瀬田幼稚園の年長児31人が名鉄明智駅で七夕の飾り付けを行いました。名鉄広見線活性化協議会が新可児駅~御高駅区間の利用促進事業の一環として企画したもので、2010年から毎年行っています。

「でんしゃにのってみんなでおでかけできますように」「サッカーせんしゅになりたい」など、心を込めた短冊がたくさんありました。きっと笹の葉がみんなの願いを届けてくれるでしょう。

## オリジナル婚姻届で幸せに

泳宮(久々利)の恋物語をテーマにした市オリジナルの婚姻届が完成しました。デザインを考えたのは東濃実業高等学校の朝日樹菜さんと松下絵梨奈さん。時の天皇とお姫様のまわりには色鮮やかな鯉を泳がせ、上部には市の花のさつきをふんだんにあしらうなど、すてきな1枚に仕上げました。

届出書は市民課窓口で配布しています。可児市の魅力満載の婚姻届に2人の愛を誓いませんか。



朝日さん(左)と松下さん(右)(いずれも東濃実業高校3年)

## 戦国山城ミュージアムに行こう!

戦国山城ミュージアムが6月30日に兼山にオープンしました。このミュージアムは4月にリニューアルオープンした観光交流館に隣接しており、パネルや展示品などで市内に10カ所ある山城跡の特徴や歴史を分かりやすく紹介しています。

ミュージアム2階に展示されている久々利城跡ジオラマはオープンを記念して株式会社パロマから寄贈されたもの。社内クラブ活動「ジオラマ倶楽部」のみなさんが当時の久々利城を手作りで再現しました。同社と元久々利まちづくり委員会、市は2015年に協定を結び、久々利城跡の整備・活用に取り組んできました。

8月25日にはナイトミュージアムを開催します。ぜひご家族やお友達と一緒に遊びに来てください。



作者の大矢さん



細かい部分までこだわりました



左からNK可児の伊藤嘉崇監督、富田市長、伊藤辰弥選手

## 可児市のサッカーがアツい

6月15日、可児市を拠点に活動する社会人チーム「NK可児」が天皇杯の全国大会出場を報告しました。同チームは岐阜県大会で優勝し、全国大会では惜しくも敗れましたが、可児の名を背負って奮闘しました。

現在サッカーが可児市を盛り上げてくれています。可児市を舞台に繰り広げられる漫画「ジュニオール」が、週刊少年チャンピオンで連載中。見慣れた景色も登場するので、ぜひご覧ください。

## 放水はじめっ!!!

6月17日に、ふれあいパーク・緑の丘で消防操法大会が行われ、市内16部の消防団が訓練の成果を披露し、第3分団第1部(春里北西部)が優勝しました。

各部の6人の選手はピストルの合図と共に素早く正確にそれぞれの役割をこなし、火点(火を模した的)を倒した時などには場内から歓声が沸きました。中には「パパ頑張っ〜」と可愛い声援も。この日は「父の日」。カッコいいお父さんの姿も魅せられたでしょうか。



火点(火を模した的)に水が当たる瞬間